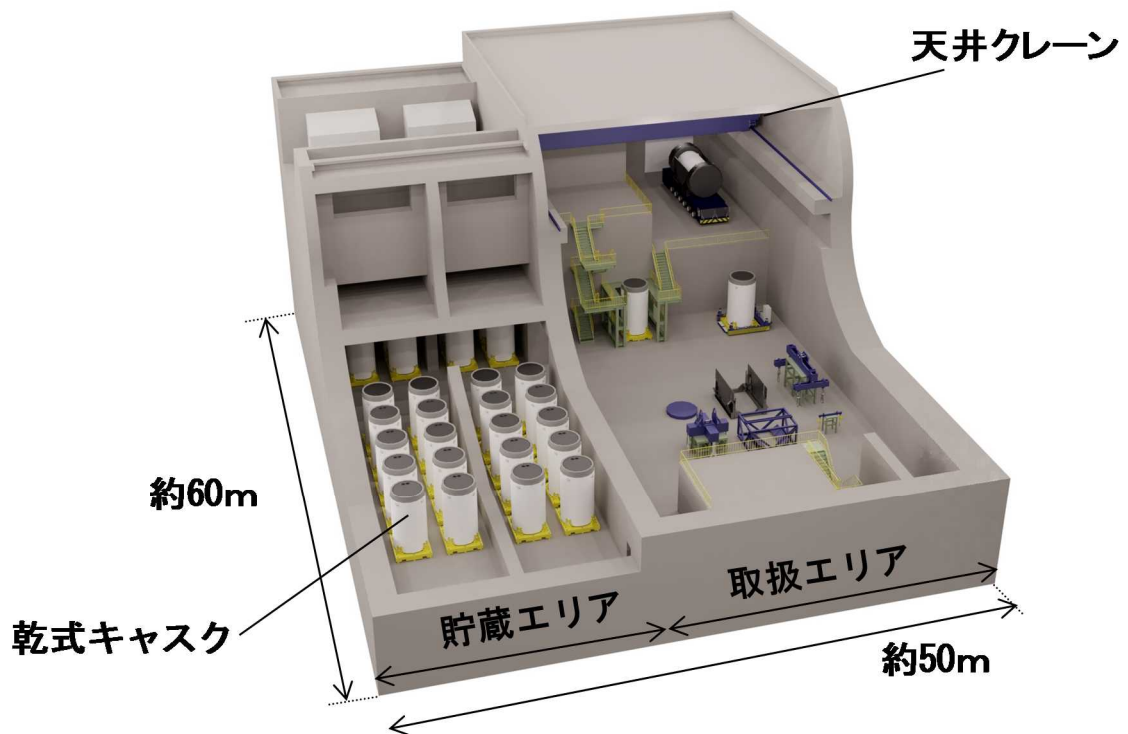
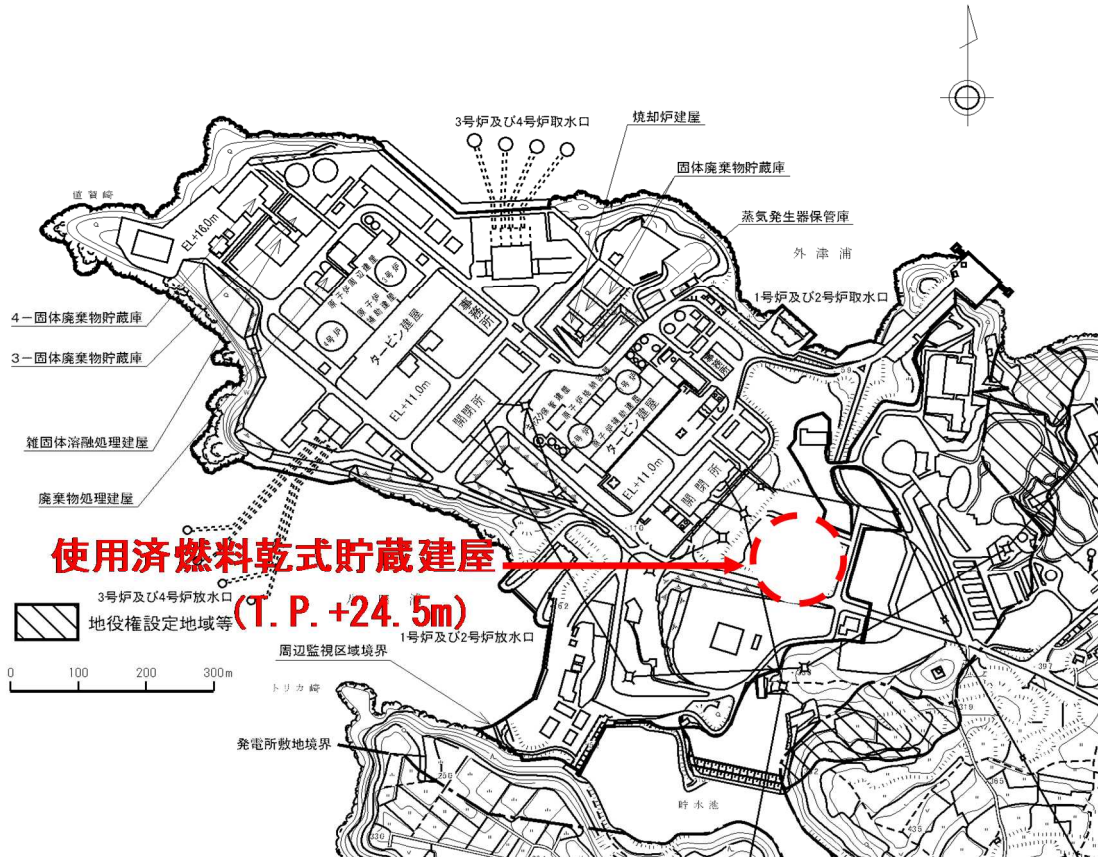


(参考) 令和2年度第65回原子力規制委員会資料4 抜粋  
 <使用済燃料乾式貯蔵施設の設置場所及び一部断面図>

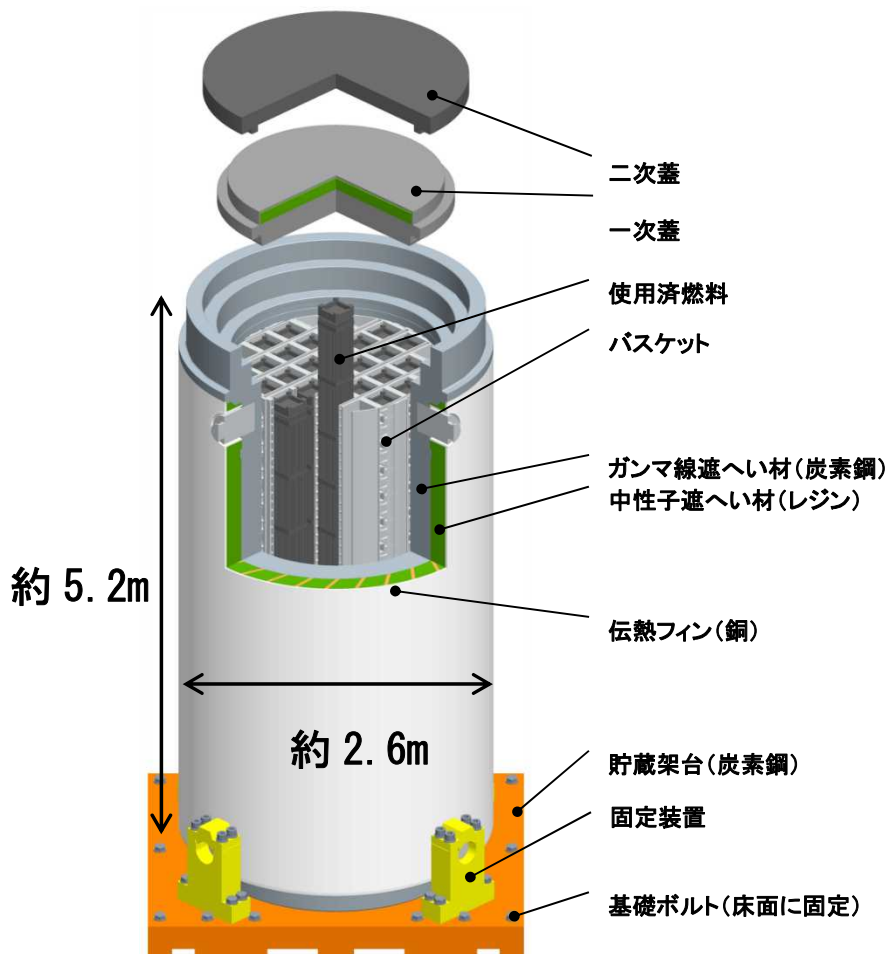


出典：第901回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合 資料1-2  
 (<https://www2.nsr.go.jp/data/000329446.pdf>) から抜粋 (加除筆)

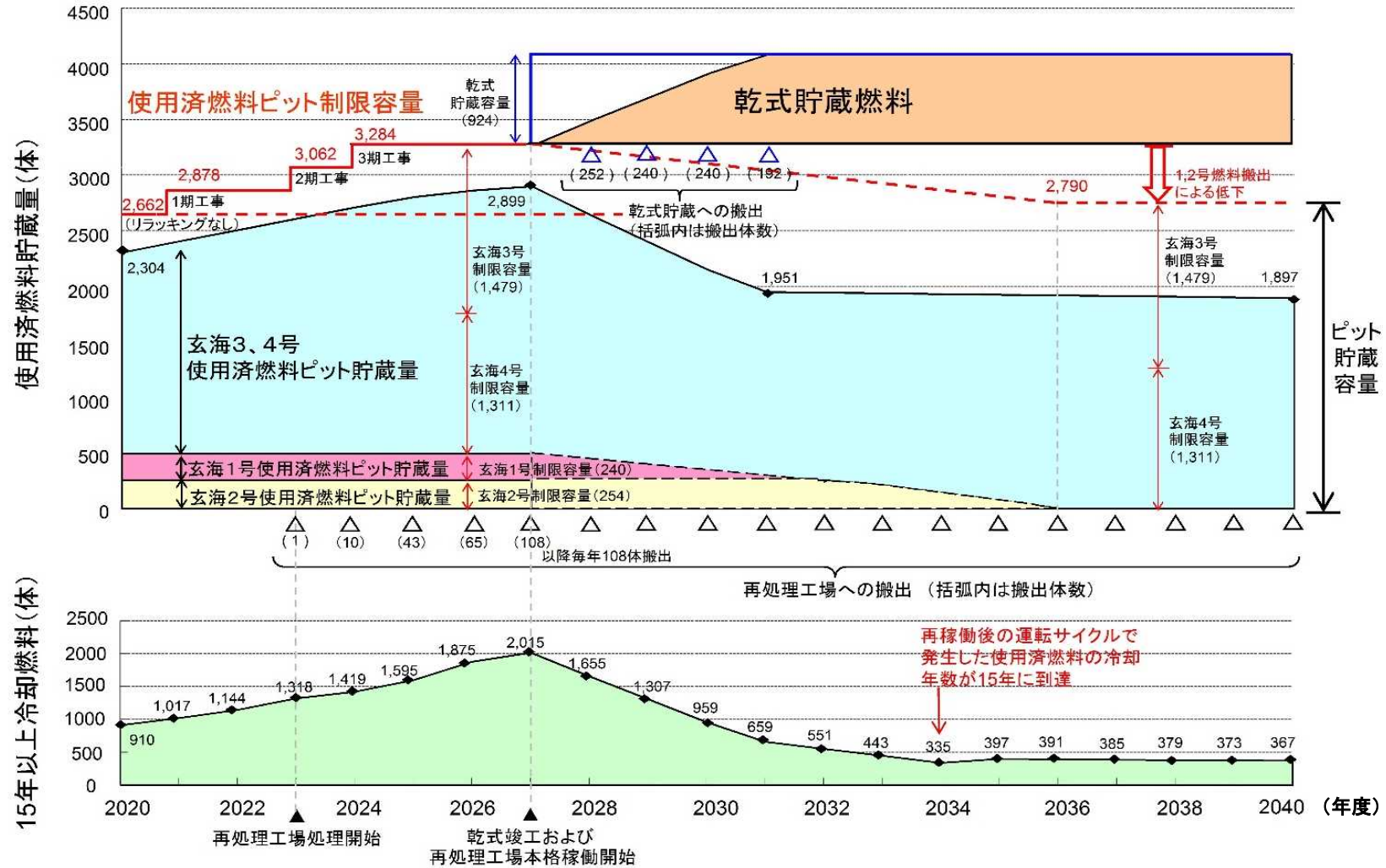
<乾式キャスクの種類>

乾式キャスク		タイプ1		タイプ2
収納体数		21体/基		24体/基
収納対象燃料	燃料型式	1, 2号炉	3, 4号炉	3, 4号炉
		14×14型 (寸法： 約197mm×約197mm)	17×17型 (寸法： 約214mm×約214mm)	17×17型 (寸法： 約214mm×約214mm)
	ウラン濃縮度	約4.8wt%以下	約4.1wt%以下	約4.1wt%以下
	燃焼度	55,000Mwd/t以下	48,000Mwd/t以下	48,000Mwd/t以下
	冷却年数	15年以上		

<乾式キャスクの構造図>



<プラント全体における使用済燃料の貯蔵管理計画>



出典：第901回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合資料1-2 (<https://www2.nsr.go.jp/data/000329446.pdf>) から抜粋